

# 第1章 最近の経営状況と今後の見通し

調査票 問1

## 1 昨年同時期と比べた経営状況と景気動向

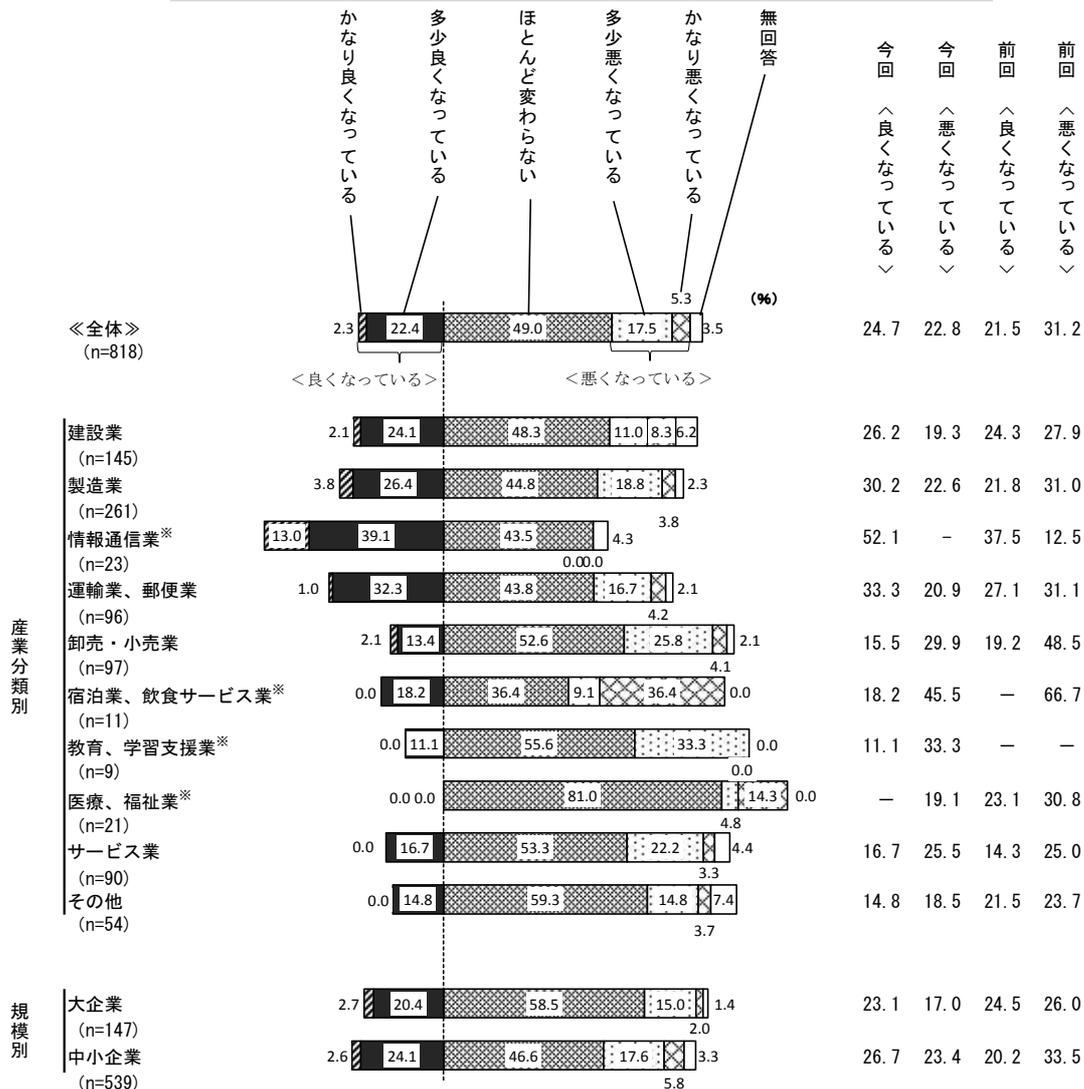
### (1) 昨年同時期と比べた経営状況

第1-1-1図は、昨年同時期と比べた経営状況を示したものである。全体では、「かなり良くなっている」(2.3%)と「多少良くなっている」(22.4%)を合わせた<良くなっている>は24.7%となっている。一方、「かなり悪くなっている」(5.3%)と「多少悪くなっている」(17.5%)を合わせた<悪くなっている>は22.8%となっている。前回調査と比較すると、<良くなっている>は3.2ポイント高く、<悪くなっている>は8.4ポイント低くなっており、経営状況はやや改善傾向である。

産業分類別でみると、<良くなっている>は運輸業、郵便業(33.3%)が最も高く、<悪くなっている>は卸売・小売業(29.9%)が最も高かった。前回調査と比較すると、<良くなっている>が製造業で8.4ポイント高く、<悪くなっている>が卸売・小売業で18.6ポイント低くなっている。

規模別でみると、<良くなっている>は大企業が23.1%、中小企業が26.7%、<悪くなっている>は大企業が17.0%、中小企業が23.4%となっている。前回調査と比較すると、<良くなっている>は大企業が1.4ポイント低く、中小企業は2.0ポイント高くなっており、<悪くなっている>はどちらも低く(大企業は9.1ポイント、中小企業は10.1ポイント)なっている。

第1-1-1図 昨年同時期と比べた経営状況(生産・販売状況)



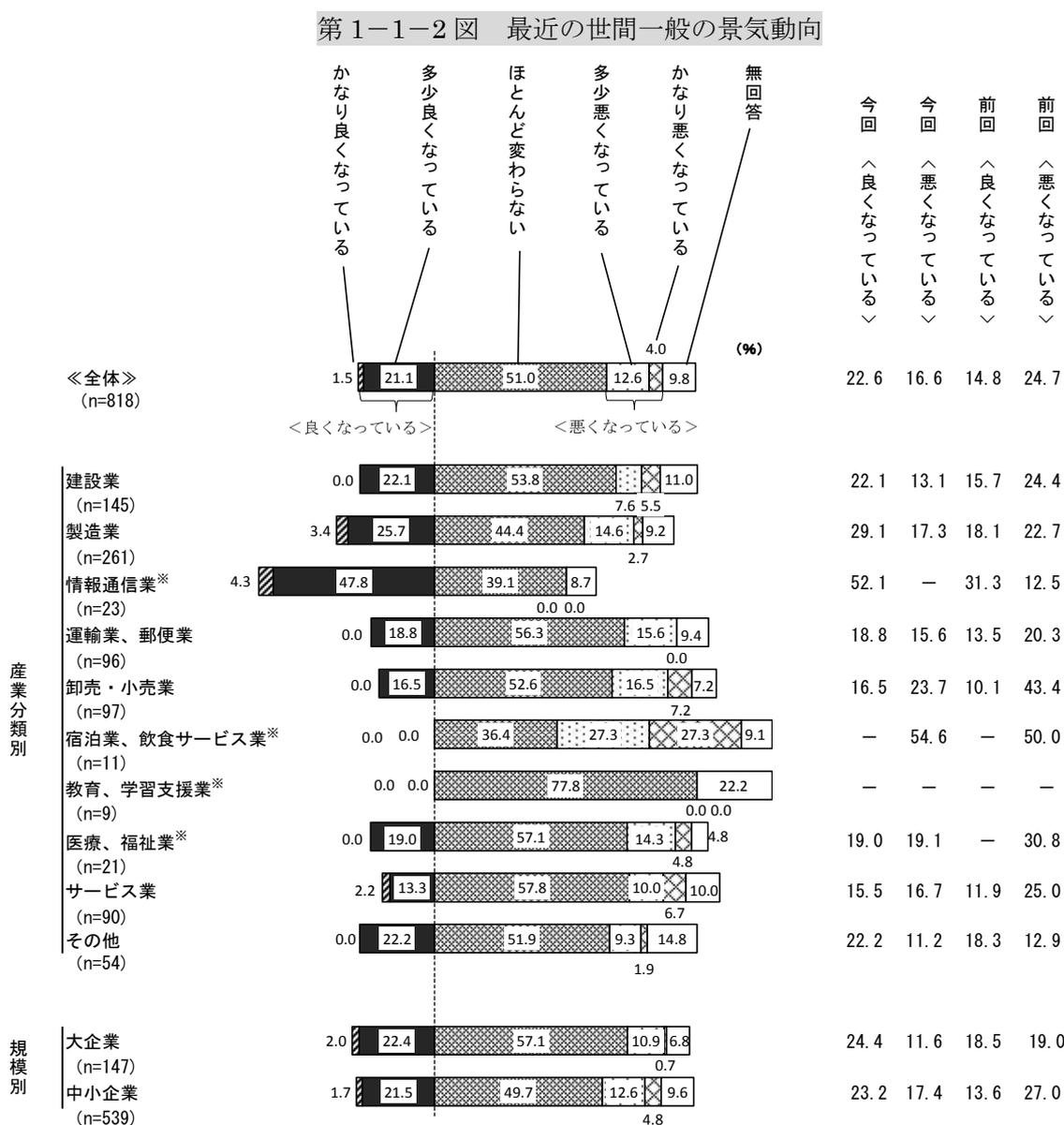
\*: 調査数が30以下は参考値のため、コメント・分析に含めていない

## (2)最近の世間一般の景気動向

第1-1-2図は、世間一般の景気動向を示したものである。全体では、「かなり良くなっている」(1.5%)と「多少良くなっている」(21.1%)を合わせた<良くなっている>は22.6%となっている。一方、「かなり悪くなっている」(4.0%)と「多少悪くなっている」(12.6%)を合わせた<悪くなっている>は16.6%となっている。前回調査と比較すると、<良くなっている>は7.0ポイント高く、<悪くなっている>は8.1ポイント低くなっている。

産業分類別でみると、<良くなっている>は製造業(29.1%)が最も高く、<悪くなっている>は卸売・小売業(23.7%)が最も高かった。前回調査と比較すると、<良くなっている>が、ほぼすべての業種で高く、<悪くなっている>が、ほぼすべての業種で低くなっている。

規模別でみると、<良くなっている>は大企業が24.4%、中小企業が13.2%、<悪くなっている>は大企業が11.6%、中小企業が17.4%となっている。前回調査と比較すると、<良くなっている>はどちらも高く(大企業は5.9ポイント、中小企業は9.6ポイント)、<悪くなっている>はどちらも低く(大企業は7.4ポイント、中小企業は9.6ポイント)なっている。



※：調査数が30以下は参考値のため、コメント・分析に含めていない

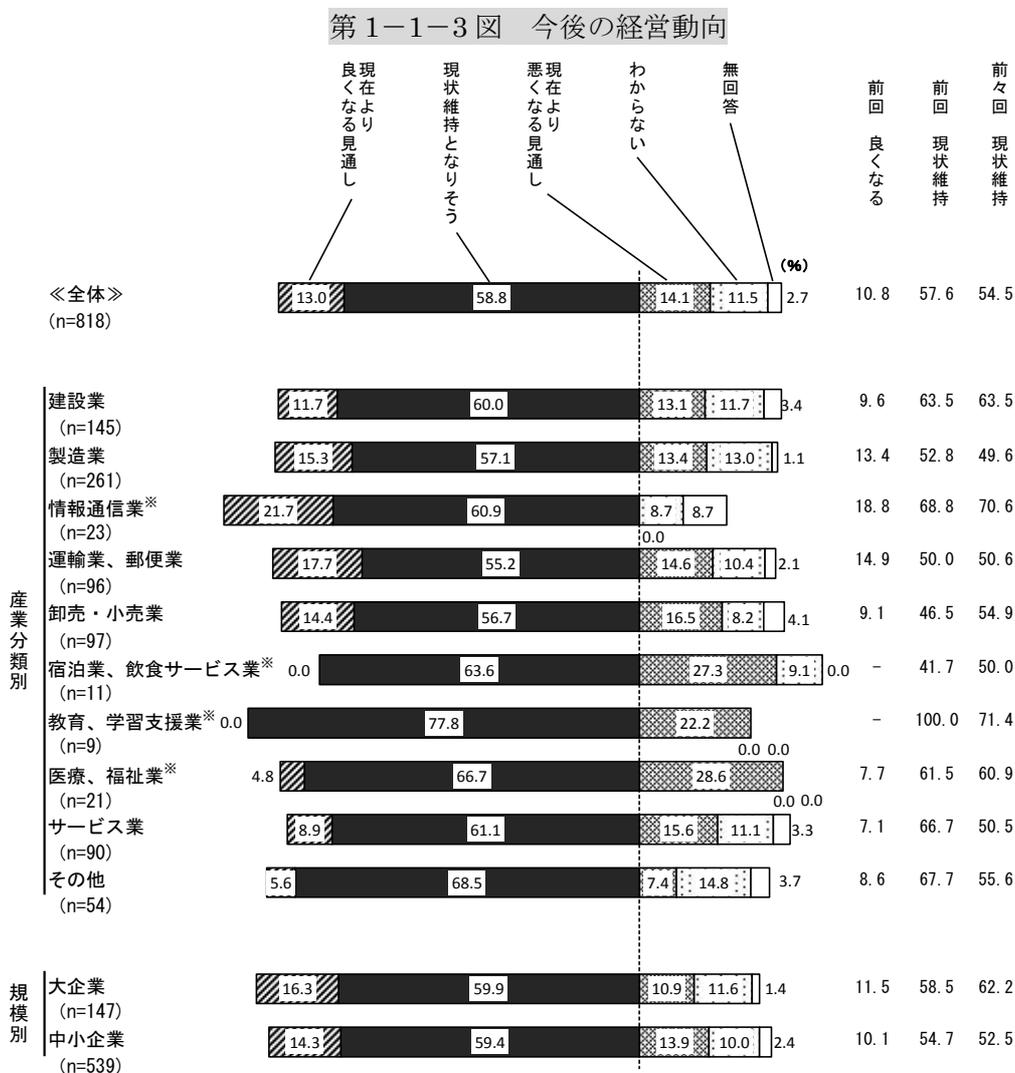
## 2 今後の経営動向

調査票 問 2

第1-1-3図は、今後の経営動向の見通しを示したものである。全体では、「現状維持となりそう」(58.8%)が最も高かった。以下、「現在より悪くなる見通し」(14.1%)、「現在より良くなる見通し」(13.0%)の順となっている。前回調査と比較すると、「現在より良くなる見通し」が2.2ポイント、「現状維持となりそう」が1.2ポイント高くなっている。一方、「現在より悪くなる見通し」は2.0ポイント低くなっている。

産業分類別でみると、すべての業種で「現状維持となりそう」が最も高く、特にサービス業が61.1%と高くなっている。前回調査と比較すると、卸売・小売業で「現在より良くなる見通し」は5.3ポイント高くなっており、「現在より悪くなる見通し」は11.8ポイント低くなっている。

規模別でみると、「現状維持となりそう」が大企業は59.9%、中小企業は59.4%で、ともに最も高かった。前回調査と比較すると、「現在より良くなる見通し」は大企業で4.8ポイント、中小企業で4.2ポイント高くなっており、「現在より悪くなる見通し」は大企業で2.6ポイント、中小企業で3.0ポイント低くなっている。



※：調査数が30以下は参考値のため、コメント・分析に含めていない